

## 東京戦争戦後秘話 映画で遺書を残して死んだ男の物語 (1970)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1970/06/27

### 【解説】

原正孝と佐々木守の脚本を大島渚が監督した前衛的作品。音楽は武満徹。

映画製作に没頭する元木象一は、自分の友人である「あいつ」がカメラを持ち出し、東京の風景を撮影しながら飛び降り自殺する、という幻想にとりつかれてしまう。象一は自分の恋人である泰子を「あいつ」の恋人と思い込むようになり、泰子も「あいつ」の恋人として振る舞うことにした。象一は「あいつ」の影を追って「あいつ」が撮影した東京をさまよひ、やがて「あいつ」と同じ風景を撮影することにする。泰子は象一と「あいつ」との関係に気づき、カメラの前に立ち二人の撮影風景を変えてしまおうとするが、象一は「あいつ」の影に誘われ、ビルの屋上にのぼっていくのだった。

### 【クレジット】

|      |       |                |
|------|-------|----------------|
| 監督   | 大島渚   | Nagisa Oshima  |
| 製作   | 山口卓治  |                |
| 脚本   | 原正孝   |                |
|      | 佐々木守  |                |
| 撮影監督 | 成島東一郎 |                |
| 美術   | 戸田重昌  |                |
| 編集   | 浦岡敬一  |                |
| 音楽   | 武満徹   | Toru Takemitsu |
| 出演   | 後藤和夫  | 元木象一           |
|      | 岩崎恵美子 | 泰子             |